

北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例の一部改正（素案）について

1 改正の趣旨

遺伝子組換え生物等については、国際的に協力して生物の多様性の確保を図るため、遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（平成 15 年 6 月成立）において、その使用、栽培等に当たっては、大臣の承認を受けなければならないこととされています。

このような中、道は、平成 17 年 3 月に制定した「北海道食の安全・安心条例」において、遺伝子組換え作物の栽培等に起因する遺伝子組換え作物と他の作物との交雑及び混入の防止に関し必要な措置を講ずることとし、「北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例（以下「条例」という。）」を制定しました。

条例は、食用や飼料用の遺伝子組換え作物を適用対象として想定し、これらの遺伝子組換え作物の開放系一般栽培には知事の許可を必要としています。

しかしながら、今般、遺伝子組換え作物を開発する技術の進歩により、観賞用の作物など、食用や飼料用には供されない遺伝子組換え作物が大臣の承認を受け、市場に流通する状況にあります。

こうした状況に速やかに対応するため、観賞用の作物など、食用や飼料用には供されない遺伝子組換え作物の条例における取扱いについて規定します。

2 改正の内容

食用又は飼料用に供するために栽培される遺伝子組換え作物以外の遺伝子組換え作物を、条例の適用対象外にします。

3 今後のスケジュール

改正条例案の提案：令和 4 年第 2 回北海道議会定例会に提案予定

改正条例の施行：改正条例の公布の日（令和 4 年 7 月中旬を予定）

GM条例改正の考え方について

令和4年(2022年)4月
北海道農政部食品政策課



北海道では、

「北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例」
を制定し、遺伝子組換え（GM）作物の開発等に係る産業活動と
一般作物に係る農業生産活動との調整ルールを定めています。



条例により、道内でGM作物を栽培するには、事前に

- ・近隣の方への説明会
- ・知事への申請
- ・手数料の支払い が必要です。



これらを行わずに栽培
すると罰則の対象に
なってしまいます

※1年以下の懲役又は50万円以下の罰金

一方で、条例制定時（2005年）には想定し得なかったGM作物が開発され、
例えば、ご家庭で遺伝子組換えの観賞用植物の鉢植えなどを楽しむためであっても、
現行条例上では、申請の手続きが必要になります。

今回の改正では、

食用に供さない観賞用の作物を
条例の適用対象外にします！



GM条例における「食用に供しない観賞用の作物」の取扱いと条例改正の考え方について

GM条例における「食用に供しない観賞用の作物」の取扱い検討表

| 番号 | 対応方向 | メリット | デメリット |
|----|--|---|---|
| 案1 | 条例を改正せず、栽培者からの申請を徹底する。 | ○ カルタヘナ法に基づく第一種使用等承認作物の全てを規制対象とすることが可能。(ただし、実効性が担保される場合) | ○ 条例に定める申請の実効性を担保(注)することが困難。その結果として、食用に供する作物の栽培規制について担保ができなくなり、本条例の趣旨である「遺伝子組換え作物の開発等に係る産業活動と一般作物に係る農業生産活動との調整を図り、もって現在及び将来の道民の健康を保護するとともに、本道における産業の振興に寄与する」ことができなくなるおそれ。 |
| 案2 | 条例第2条の定義において、食用に供する農作物生産のための栽培に限定する。 | ○ 条例の規制対象範囲が狭められ、本道における遺伝子組換え作物の開発等に係る産業発動の発展が期待できる可能性。 | ○ カルタヘナ法に基づく第一種使用等のうち、「観賞用」の栽培はもとより、食用以外とされる「飼料用」、「隔離ほ場での試験等」についても規制の対象外となり、一般作物との交雑及び混入を防止できなくなり、本条例の趣旨を守れなくなるおそれ。 |
| 案3 | 条例第3条の適用除外において、「食用又は飼料用に供されるために栽培されるもの以外の作物」を追加する。 | ○ 本条例の趣旨である「遺伝子組換え作物の開発等に係る産業活動と一般作物に係る農業生産活動との調整を図り、もって現在及び将来の道民の健康を保護するとともに、本道における産業の振興に寄与する」ことが可能。 | — |

注：例えば、観賞用鉢花の場合、カルタヘナ法においては、不特定多数の道民が道外から観賞用として持ち込むことが可能だが、道のGM条例ではこうした場合でも、事前の説明会開催、知事への許可申請が必要となり、この全てを道民に求めることや、全ての栽培の事実を行政が把握し、手続きを行わせることは困難。